

新二年生ガイダンス

—旅行と留学を区別し、

S Aを『実践知（フロネーシス）』につな
げる—

S A前の履修・学習について

中和 彩子

S A 前の履修・学習について

- ⊖ I L A C 科目
- ⊖ 学部専門教育科目
- ⊗ その他

2年次以降に履修できる科目

⊖ I L A C 科目

さまざまな分野の学問的知識・方法の修得を通じ、真の教養を身につける。

・ 1年次 → 主に基礎的な内容の科目（100番台、200番台）



・ 2年次以降 → 応用的、発展的な内容の科目（200番台、300番台）が履修できる。

2年次以降に履修できる科目

⊖ I L A C 科目

「1年次＝**基礎** → 2年次～＝**応用、発展**」
を意識して履修計画を立てるには.....



科目の系統・各授業の内容を理解すること！



「時間割表」だけでなく、
『2018年度 国際文化学部 講義概要（シラバス）』（冊子）と「Webシラバス」も熟読！！

2年次以降に履修できる科目

⊖ 学部専門教育科目

1年次 → 主に、基礎的な科目を履修



2年次以降

- ・履修可能な科目が増える。
 - S A 先の国・文化圏の言語文化に関する科目も！（2年次春学期に履修可能なものもある。）
- ・より専門的（応用的、発展的）な科目。

2年次以降に履修できる科目

⊖ 学部専門教育科目

春学期の履修計画を立てるにあたっての注意

(1) 選択したコースを軸とする

※4月6日(金) コース登録締切 (来週!!)

(2) 「SA前～SA～SA後」の流れを意識する

2年次以降に履修できる科目

⊖ 学部専門教育科目

履修計画上の注意 (1) コース選択を軸とする

コース制の目的 —

- ・「広く学ぶ」と「深く学ぶ」の両立
- ・バランスのとれた「国際社会人」の養成

- ・ 情報文化/表象文化/言語文化/国際社会の4分野から、最も関心のある分野を選択。
- ・ 選んだ分野以外の科目も履修。

→ 「コース登録」については、このあと説明。

2年次以降に履修できる科目

⊖ 学部専門教育科目

履修計画上の注意（2） 「SA前～SA～SA後」を意識する

- ・ 1年次～2年次春学期（SAの準備）
SA先の言語のスキルを最大限まで上げる。
SA先の文化について学ぶ。
- ・ 2年次 夏期（夏期SA）／秋学期（長期SA）
ILAC科目2単位、 専門教育科目2単位／14単位
に相当する留学。
- ・ 3～4年次（SA後）
1～2年次までに身につけたスキル・知識・学問
的手法を応用・発展・深化。

2年次以降に履修できる科目

⊖ 学部専門教育科目

——以上(1)(2)の注意点を守って、春学期の履修計画を立てるには.....



- ・ 自分の関心を見極める。
- ・ 設置科目の系統・各授業の内容を理解する。



「時間割表」だけでなく、
『2018年度 国際文化学部 講義概要（シラバス）』と「Webシラバス」も熟読！！

2年次以降に履修できる科目

⊛その他

英語のスキルを集中的に高めたい場合は――

- ・ E R P （英語強化プログラム）科目

英語で高度な授業を受けたい場合は――

- ・ E S O P （交換留学生受け入れプログラム）科目
- ・ グローバル・オープン科目

→グローバル教育センターのW e bサイトを確認のこと!!